

資料 7 新幹線の主な脱線・逸脱防止対策の状況

○鋭意整備を進めている脱線・逸脱防止装置の整備の状況

地震時において、列車の脱線を極力防止する装置の整備、また、仮に脱線した場合においても線路から大きく逸脱することを防止する装置の整備を各事業者において実施中。

令和 6 年 3 月末現在

事業者名	方式	敷設延長※ (km)	線路延長※ (km)
JR北海道	・ 逸脱防止ガイド【完了】 ・ レール転倒防止装置	294	297
JR東日本	・ 逸脱防止ガイド【完了】 ・ 脱線対策用 IJ(接着絶縁継目)【完了】 ・ レール転倒防止装置	1,230	2,243
JR東海	・ 脱線防止ガード ・ 逸脱防止ストッパ【完了】	836	1,075
JR西日本	北陸 ・ 逸脱防止ガイド【完了】 ・ レール転倒防止装置	844	1,704
	山陽 ・ 逸脱防止ガード		
JR九州	・ 脱線防止ガード ・ 逸脱防止ストッパ【完了】	178	630

※上り線・下り線を合計した延長

